

教育委員会限り

**こちらは教育委員会等所属先用の内容となりますので、教員用ではありません。
教員用の募集要項は別途ございます。**

「現職教員特別参加制度」による JICA 海外協力隊参加希望教員の募集について

1 募集にあたって

現職教員特別参加制度は、教員が JICA 海外協力隊に、現職の身分を保持したまま参加できる制度です。各教育委員会等におかれては、地方自治体の派遣条例等¹に基づいて現職として参加することを前提に所属教員をご推薦いただきますようお願いいたします。本制度では協力隊として派遣される教員は、原則として有給で参加し、派遣期間中も、昇格・昇給等を保証されるものと想定しています。なお、参加される教員の派遣にかかる経費(訓練、渡航費、現地滞在費等)については、JICA が負担いたします。

2 応募書類

(1) 教育委員会等で作成し、文部科学省に提出するもの²

ア. 令和 7 年度(2025 年度)JICA 海外協力隊募集に係る派遣教員人数枠及び推薦リスト

(2) 参加希望教員の学校長が作成し、所属する教育委員会等を通して文部科学省に提出するもの

イ. JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書

参加希望教員が様式を文部科学省ウェブサイトよりダウンロードし、学校長に作成を依頼します。

(3) 参加希望教員が作成し、教育委員会等の推薦を得たのち、教員が JICA に提出するもの

ウ. 応募者調書・応募用紙・技術調書及び語学資格証明書(写)

JICA の指定するウェブサイト、現職教員特別参加制度応募者用マイページ(以下、応募者用マイページ)を使って、参加希望教員が必要事項を入力、PDF で出力します。教育委員会等が選考のために参加希望職員へウ.の書類等の提出を求める場合は御活用ください。ただし、応募者用マイページにアップロードした「語学資格証明書」は PDF で出力できません。いずれの書類も文部科学省への提出は不要です。

なお、応募者用マイページで「応募完了」とすることで、JICA への応募完了となるため、教育委員会等からの推薦が確定するまで「応募完了」としないよう参加希望教員に伝えてください。また、このため、教育委員会等は推薦者の選考を行ったのち、推薦の可否について速やかに各参加希望教員へ通知してください。

(4) 参加希望教員が作成し、JICA に提出するもの(所属する教育委員会等には提出しない)

エ. 健康診断書・問診票

参加希望教員が、応募者用マイページから所定の様式をダウンロードのうえ、各自で医療機関にて健康診断を受診します。結果は問診票と共に JICA にのみ提出されます(教育委員会等及び文

¹ 公立学校以外の学校法人等におかれては、地方自治体の派遣条例ではなく、各学校法人等における教員の身分制度において同様の待遇(原則、有給かつ昇格・昇給等の担保)とする前提でお考えください。

² 公立学校以外の学校法人等による文部科学省への推薦につきましては、参加希望教員がいる場合には各学校法人等内で選考のうえ、教育委員会経由ではなく、文部科学省に直接推薦を行ってください。

部科学省への提出は不要)。

3 提出方法・提出期限・提出先

各応募書類の提出期限と提出先は下記のとおりです。

都道府県・政令指定都市教育委員会におかれましては、参加希望教員がいない場合でも、**令和 7 年 6 月 10 日(火)までに、応募書類ア.イ.につきまして、文部科学省まで必ずご提出ください。**

(1) 教育委員会等で作成し、文部科学省に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
ア. JICA 海外協力隊募集に係る派遣教員人数枠及び推薦リスト	E-mail	令和 7 年 6 月 10 日(火) 文部科学省必着	都道府県・政令指定都市教育委員会は、参加希望教員の有無に関わらず、必ず提出してください。

(2) 参加希望教員の学校長が作成し、所属する教育委員会等を通して文部科学省に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
イ. JICA 海外協力隊参加希望教員推薦書	E-mail	令和 7 年 6 月 10 日(火) 文部科学省必着	様式は、参加希望教員が文部科学省ウェブサイトより入手し、所属する学校長に作成を依頼します。教育委員会等に送られた書類は、教育委員会等での選考で使用し、選考後文部科学省に提出してください。

(3) 参加希望教員が作成し、教育委員会等の推薦を得たのち、教員が JICA に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
ウ. 応募者調書・応募用紙・技術調書及び語学資格証明書(写)	ウェブサイト (応募者用マイページ) 教育委員会等への提出方法は各教育委員会等で定めてください。	令和 7 年 6 月 20 日(金)正午 教育委員会等の推薦を受けたうえで、応募者用マイページ上で「応募完了」とすることで、応募書類が JICA に提出されたことになります。 教育委員会等への提出期限は各教育委員会等で定めてください。	参加希望教員が、応募者用マイページで必要事項を入力します。 文部科学省への提出は不要です。 <u>教育委員会等は、推薦者の選考を行ったのち、推薦可否の結果について速やかに各参加希望教員に伝えて下さい。</u> なお、無給休職を前提として、一般公募(JICA 海外協力隊ウェブサイト参照 ³)での参加を希望する場合の募集締切は、5 月 9 日(金)正午です。※4(9)「一般公募との併願について」も参照ください。

(4) 参加希望教員が作成し、JICA に提出するもの

応募書類	提出方法	提出期限	備考
エ. 健康診断書・問診票	原本郵送 (JICA 宛)	令和 7 年 6 月 20 日(金) JICA 必着(消印有効ではありません)	参加希望教員が JICA に提出(郵送)文科省への提出は不要です。

【応募書類ア.イ.の提出先】

文部科学省大臣官房国際課海外協力政策係

E-mail: mext-oisp@mext.go.jp

³ 一般案件の応募 <https://www.jica.go.jp/volunteer/application/long/apply/>

別紙 1 (教育委員会等所属先用)

※送信メールの件名は、「【現職教員特別参加制度】〇〇〇〇(機関名)」としてください。

※教育委員会等から文科省へ提出が必要な書類はア. イ. のみです。ウ. エ. の提出は不要です。

【エ. 健康診断書・問診票の送付先】

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-4-1 竹橋合同ビル 7F

青年海外協力隊事務局 選考・訓練課 健康書類受付(現職教員特別参加制度)係

※6月20日(金)必着

【現職教員特別参加制度の募集に関する照会先】

JICA 青年海外協力隊事務局 参加促進課

TEL:03-5226-9832/ E-mail: jvtpg_gs@jica.go.jp

【関連リンク】

① 現職教員特別参加制度専用応募者用マイページ

https://job.axol.jp/pm/c/jica/entry_4831320014/

※一般公募とは異なるページとなっていますので、現職教員特別参加制度への申し込みは必ずこちらから行う必要があります。

② 現職教員特別参加制度概要ページ (※説明動画あり)

https://www.jica.go.jp/volunteer/application/support_system/teacher/index.html

※当制度概要パンフレットは廃止となりましたので、当ページをご確認ください。

4 応募に係る留意事項

(1) 応募資格(経験及び年齢)

参加時点(※派遣年度当初の 2026 年 4 月 1 日時点)で教員(助教諭、養護助教諭及び講師を除く)として勤続 3 年以上の実務経験をもち、かつ募集締切時点で 45 歳までの方(※募集締切日である 2025 年 6 月 20 日における年齢。生年月日が 1979 年 6 月 22 日以降。)が対象となります。46 歳以上の方は、現職教員特別参加制度では参加できませんが、一般公募での応募は可能です。

(2) 候補者の推薦(参加希望教員の応募及び教育委員会等での選考)

現職教員特別参加制度による応募において JICA では、参加希望教員本人によるウェブでの応募と、文部科学省からの推薦の両方が必要になります。

各教育委員会等は、参加希望教員から上記「2. 応募書類」にて説明した、書類イ. ウ. を取り付け、必要な選考を行なったうえで、文部科学省に応募書類ア. イ. にて通知してください。また、選考結果については、速やかに各参加希望教員に通知していただくようお願いいたします。(※教育委員会等から推薦を取り付けた参加希望教員のみ、JICA に対し、本制度への応募が可能となります。教員向け案内では、推薦を確認したのち応募者用マイページ上で「応募完了」とするよう、お願いしておりますので、結果が出次第、速やかに各参加希望教員に通知いただけますよう、お願い申し上げます。)

(3) 推薦人数

JICA との間で現職教員派遣委託費に関する覚書を締結している教育委員会は、覚書で定めた人数が推薦人数の基礎値となります。(覚書の締結の無い教育委員会は、推薦人数に関する特段の基礎値はあり

ませんが、以下について同様の原則でお考え下さい。)

一方、健康診断等でしばしば不合格になる事もあることから、派遣を想定する人数よりも多い人数の推薦を推奨いたします(その場合も、派遣を想定する人数より多い数の合格を出すことはいたしません)。

また、派遣を想定する人数を大きく超える人数が推薦される場合も、面接対象員数が不必要に多くなったり、面接での不合格者が多数出る事となってしまいます。

つきましては、推薦人数については、派遣を想定する人数よりも 1 名程度多い人数とする事を是非ご検討ください。

例えば、派遣を想定する人数が 1 名の場合、

・1 名のみ推薦する場合、健康等の理由で不合格となった場合は仕組み上差し替えも不可で、参加者 0 名となってしまいます。(この事例が実際に前年度募集時に発生し、推薦いただきながら、結果的に参加者 0 名となったケースがありました。)

・推薦人数が 5 名など、派遣を想定する人数 1 名を大きく超える場合、不合格者が多く、バランスを欠く。

よって、1 名派遣希望の場合、+1 名で、計 2 名程度を推薦する事を強くおすすめします。

なお、不合格の主な理由としては、健康、合格枠(同じ教育委員会内での参加可能人数)、参加を希望する案件に必要とされる経験・能力の不足等です。

(4) 提出書類

文部科学省へ提出が必要な応募書類はア. イ. のみです。同様式は文部科学省ホームページに掲載予定ですので、ダウンロードが可能です。

(5) 語学資格

JICA 海外協力隊への応募に際しては、いずれかの語学力証明書の提出を求めています。一定の基準⁴を満たさない場合には不合格となりますので、基準未満の参加希望教員の推薦は行わないでください。

(6) 健康診断

応募書類エ.「健康診断書・問診票」については、個人情報保護の観点から、参加希望教員本人に原本を JICA の指定する宛先へ直接提出いただいています。JICA による健康判定結果はお伝えできませんのであらかじめご了承ください。なお、医療機関によっては「健康診断書」の作成に数週間を要する場合があります。期限までに健康診断書の提出が無い場合、せっかくご推薦をいただいたにも関わらず、その時点で失格となってしまいますので、健診の予約・受診は速やかに行うよう、参加希望教員に予め注意喚起をいただけますと幸いです。

健康診断については日本とは医療水準も異なる開発途上国の環境への派遣となるため、参加希望教員におかれては十分な留意が必要です。例えば、BMI 等で基準値を大きく外れるような場合も参加困難となる可能性が高いため、ご注意をお願いします。

⁴ 英検 3 級 (技術英検 3 級 (旧工業英検 4 級)、日商ビジネス英検 3 級、商業英検 3 級)、TOEIC®330 点 (Bridge 130 点) 以上、TOEFL®410 点 (CBT 103 点、iBT 34 点) 以上、GTEC (2 技能 165 点) 以上、CASEC (自宅受験型) 450 点以上等、詳細は下の JICA 海外協力隊ウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jica.go.jp/volunteer/application/long/language/index.html>

(7)「応募完了」手続き

JICA への応募にあたっては、応募者用マイページで「応募完了」としなければ、応募が完了したことになりません。教育委員会等での推薦が確定したら参加希望教員本人に結果を通知いただき、募集締切(6月20日(金)正午)までに必ず「応募完了」とするようご案内ください。(以下は、「応募完了」ページのイメージです。)

⑧【回答必須】登録した情報を確定する

セッションの有効期限: 2025/03/12(水) 10:14:43 延長

設問 1 必須 こちらの画面での回答をもって、応募完了となります。
※所属先（教育委員会等）の推薦を得られた方のみ、応募完了をしてください。
※応募完了後は、登録内容の編集はできませんので、ご注意ください。

☐ 現在の内容で、登録します。

確認画面へ進む >

(8)要請情報

JICA 海外協力隊「現職教員特別参加制度」の募集については、JICA が作成する開発途上国及び日系社会からの要請情報の一覧に基づき募集を行っております。要請情報は5月7日(水)より、応募者用マイページに掲載の予定です。参加希望教員の応募書類には、それぞれが参加を希望する要請の「番号」のみが記されますので、必要に応じ、応募教員からご報告いただくようお願い申し上げます。

(9)一般公募との併願について

一般公募の募集(2025年3月21日(金)～5月9日(金)正午締切)は、現職教員特別参加制度の募集(2025年5月7日(水)～6月20日(金)正午締切)より、早く開始し、早く終了します。

現職教員特別参加制度での JICA 海外協力隊への参加を優先しつつ、推薦を得られない場合や、その他の理由で、自己啓発等休業の仕組みであっても参加したい方は一般公募での応募・参加も可能ですが、上述のとおり一般公募の締切は5月9日(金)正午であり、留意が必要です。

具体的には、一般公募の募集が現職教員特別参加制度での募集よりも先に実施されるため、一般公募でも申し込んでおく事(併願)が必要となりますが、その場合の取り扱いは以下のとおりです。

- ・ 一般公募への応募完了者が、現職教員特別参加制度での教育委員会等の推薦を得た上で、JICA の現職教員特別参加制度専用応募者用マイページでも「応募完了」した場合、一般公募への応募は辞退していただき、現職教員特別参加制度への応募を正式なものとして選考を行います。
- ・ 一般公募への応募完了者が、現職教員特別参加制度での教育委員会等の推薦を得られなかった場合は、一般公募への応募を正式なものとして選考を行います。

なお、現職教員特別参加制度での参加のみを希望する方は、一般公募への応募(併願)は必要ありません。

【一般公募に関する照会先】

JICA 海外協力隊の LINE 公式アカウントに登録の上、お問い合わせください。

JICA 海外協力隊に関するあらゆるお悩み・ご質問に AI が回答します。



LINE 公式アカウント

@jica.kyoryokutai

(10) 派遣期間中の遠隔授業について

昨今、JICA 海外協力隊参加者は帰国後のみならず、現地への派遣中も日本への社会還元が期待されていますが、現職教員特別参加制度の参加者は、ご自身の所属校に現地より遠隔授業を実施していただきます(実施時期、回数、方法の指定は特段ありません。詳細は、派遣前に参加者に対しお知らせします)。

5 令和 7 年度(2025 年度)募集にかかる主なスケジュール(予定)

令和 7 年(2025 年)	
4月上旬	文部科学省から各教育委員会等への募集周知依頼 参加希望教員が応募職種等について検討する十分な時間が確保できるよう、各所属機関においては応募書類提出期限の設定等に配慮をお願いします。
	各教育委員会等から各学校への推薦依頼の周知
5月7日	現職教員特別参加制度の募集開始 JICA 海外協力隊ウェブサイトにも募集要項を掲載(現職教員特別参加制度用)
	参加希望教員にて応募検討、各教育委員会等での選考
6月10日	参加希望教員に係る応募書類の文部科学省提出期限(推薦を受けた教員に対して各所属機関から期限までにウェブ応募完了するよう指示をお願いします)
6月20日	文部科学省から JICA への推薦最終日 参加希望教員によるウェブ応募締切日(正午まで。応募者用マイページで「応募確定」とする) 健康診断書・問診表提出: 必着(消印有効ではない)
8月上旬～中旬	JICA 海外協力隊応募者用マイページでの一次合否発表
8月下旬～9月	JICA における二次選考(人物・技術面接)
10月下旬	JICA 海外協力隊応募者用マイページでの最終合否発表 JICA から文部科学省へ最終合否の結果を通知 文部科学省から各教育委員会等へ最終合否の結果を通知
令和 8 年(2026 年)	
4月上旬～中旬	事前自己学習
4月中旬～ 6月下旬	派遣前訓練開始(約 70 日間)
7月上旬～	地方自治体表敬訪問
7月中旬～	派遣開始
派遣国での活動(本邦所属校への遠隔授業を含む)	
令和 10 年(2028 年)	
3月下旬～	帰国 事後整理期間 文部科学省表敬(対象者のみ)
4月1日	復職

以上